

TOPIC 1

小糸製作所さまから寄付をいただきました。

自動車照明器や航空機部品等の製造・販売を行う小糸製作所さまから、富士駅北口再整備プロジェクトに対し、企業版ふるさと納税を活用した寄付をいただきました！

今回の寄付は、「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりに向けた取組で活用する予定です。



感謝状贈呈式の様子

TOPIC 2

富士駅北口駅前広場のトイレの位置が変わります。

現在、富士駅北口の駅前広場にある公衆トイレは、再整備事業の工事に伴い、令和7年8月頃から使用できなくなります。これに伴い、駅前広場の西側に新たな仮設トイレを設置します。（7月中旬に設置予定。）

皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



TOPIC 3

8月9日（土）開催！ エキキタものづくりサイエンスDAY



今年の夏も、ものづくりやサイエンスを楽しく学べるイベント「エキキタものづくりサイエンスDAY」を開催します！

開催概要

- 日 時：令和7年8月9日（土）10時～15時
- 会 場：富士市交流プラザ、富士駅北まちづくりセンター
- その他：おもちゃの交換会「かえっこバザール」も実施予定
ワークショップを沢山体験して、欲しいおもちゃをゲットしよう！
イベントの詳細は、こちらのウェブサイトをチェック！



【発行】 富士市 市街地整備課 Tel：0545-55-2797 Mail：to-shigaichi@div.city.fuji.shizuoka.jp

富士駅北口のリニューアルに関する情報はこちらから！▶



みんなで作る
エキキタ
Let's get started.
エキキタ通信 Vol.12
2025 Summer

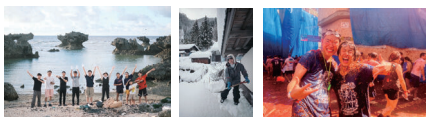
人と人が繋がる「場」づくり。



今回は、エキキタのまちづくり活動に積極的に参画する富士市出身の大学院生に、まちづくりに関心をもったきっかけや、未来のエキキタへの期待・想いについてお話を伺いました。

山岡 祐貴さん

2000年生まれ。
現在は東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻まちづくり研究室修士2年。研究の傍ら、多拠点生活を通してローカルな暮らしを勉強中。



国内外問わず様々な地の「まち」を巡り、人やコミュニティと交流を重ねる。

各地を巡る中で浮かぶ問い 「まち」とひとの暮らしとの相互作用とは

「まち」への関心

—まちづくり活動に関心をもったきっかけは何ですか？—

「当初は心理学を専攻しようと考えていたのですが、大学のプログラムで1か月間イギリスに滞在したのを機に、「まち」が人への影響について興味をもつようになりました。暮らしの環境によって、人の考え方や価値観は変わってきます。東京の渋谷で過ごしている時には、どんな前に進んでいく直線的な時間感覚を抱いた一方で、イギリスの農村部で暮らしている時は、400年前から受け継がれてきたパブでのクイズ大会が今も開催されているのを見て、きっとこの先も続いていくだろうなと、循環する時間感覚を抱きました。他にも色々な場所を転々として現地のローカルな暮らしを体験する中で、人の考え方や価値観の形成について「まち」という視点からアプローチしてみたいと思うようになりました。」

大学3年生の時、愛する地元で何したいなあと考えていたところ、空き家のオーナーさんに繋いでいただいたり、母校で開催したワークショップの機嫌についていただいたり、市役所の皆さんがサポートしてくれました。エキキタテラスの話も、その時にいただきました。」



エキキタとの関わり

—エキキタのまちづくり活動としては具体的にどんなことを…？—

「エキキタテラス実行委員会としては、エキキタのまちなかの賑わい創出に向け、社会実験やイベントの企画運営に携わっています。個人の活動としては、手作り感がありつつ人が自然と集まる空間を作りたいなと想い、富士米町商店街の空きスペースを活用した写真展を開催しました。院の中で出会った人や、目にしてきた風景を収めた写真を展示し、自身が弾いたピアノの音色をBGMにしたりと、空間づくりにかなりこだわりました。」



母校（富士高）でのワークショップ

商店街の空きスペースを活用した写真展

「エキキタまちおくり」について

—直近では、「エキキタまちおくり」のプロジェクトリーダーとして活躍されていたそうですね？—

「はい、これから再開発に伴って解体されるビルを舞台に、みんなでまちをお見送りするイベント「エキキタまちおくり」をゴールデンウィークに開催しました。これまでの繋がりがりや縁もあって、ありがたいことにプロジェクトリーダーを任せていただきました。当初は「まちをおくり」というコンセプトだけが決まっていた状況で、イベント内で実際に何をやるのかは全く決まっていなかったのですが、コンセプトに賛同いただいた企業・団体の皆様のご協力もあり、面白い企画を多数実施することができました。ラストの解体セレモニーでは、思いの詰まった「まち」の節目に涙を流す方もいて、その姿に僕も込み上りものがありました。」



これらのエキキタのまちづくりへの想い

—再整備とともに始まる新たなエキキタのまちづくりに対し、どのような想い・期待を抱いていますか？—

「今はSNSの発達もあって、あらゆるコンテンツを受け手として楽しむことにはみんな慣れていていると思います。同様に「将来エキキタにこんなお店が欲しい」とか、「こんなイベントをやってほしい」とか、未来のエキキタの賑わいも「消費者」として期待している人が多いのではないのでしょうか。もちろんそれもいいと思いますが、多くの人が自分からコンテンツ作りに関わることに楽しさを見出せるエキキタになったら、もっと素敵だなと思います。手作り感のある賑わいを、みんなで助け合いながら生み出せる、地元がそんなあったかい場所であり続けてほしいです！」



「まち × ○○」の可能性は無限大。
多くの人が参画したいと思えるような「関わりしろ」を
もたせることが大切だと思います。

エキキタテラス実行委員会メンバー大募集！

まちなかで面白いことしませんか？

応募はこちらから！

まちが変わるのを待っているだけではもったいない！富士駅北口の再整備に合わせて、まちなかでできる面白いことを一緒に考えませんか？エキキタが好きな人・みんなで何かをやるのが好きな人・学校の学習の幅を広げたい人、大歓迎です！ぜひ、お気軽にご連絡ください。

